

みこひだこ

旧東海道品川宿開拓まちづくり協議会
〒140-0001 品川区北品川2-2-10 TEL 03-3472-4772 FAX 03-3472-4770
URL <http://www.japan-city.com/sina/> E-mail: syukuba@cts.ne.jp

「新宿お休み処・駄菓子屋またあした」開店!

平成16年2月11日



既に、新聞・テレビ・ラジオ等でも取り上げられているのでご存知の方も多いでしょうが、『新宿お休み処』に駄菓子屋が開店しました。

お休み処は、品川に来訪する人達の為にと設置したものでした。しかし、品川を職場としている人達が昼食を摂ったり、地元のお年寄りの憩いの場になっているまでは良かったのですが、無人と言う性格から浮浪者が居ついてしまうといった弊害が報告されるようになってしまいました。また、お茶の無料サービスもお茶葉と紙コップ代が、運営費の大半を占め、頭痛の種でした。そこで、この街に今は無くなってしまって、みんなに飲んで貰えるものと言う事で、駄菓子屋にする案が浮上してきました。

さて、そうなると、誰にお店を任せるとかということになり適任を探していたところ、以前、北品川本通り商店会の中でご商売をなさっていて、お店を止める時に、また何時か、きっとこの街に戻ってきて、出来たら駄菓子屋でもやりたいと言う希望を持ち続けている人が居ることがわかりました。そこで、会長以下幹事数人がお会いしてお話をさせて頂いたところ、快く引き受けくださいました。それが、今、駄菓子屋を切り盛りして下さっている元セーフーチェーンストアの佐藤成子さんです。

佐藤さんは、駄菓子屋の開店に備えて、前のお店のレトロ風のレジスターを取っておいたり、駄菓子屋の名前を『またあした』と名付ける等、色々工夫

を凝らして下さっています。『またあした』とは、今日がだめでもまた明日頑張れば良いじゃないか、と子供たちへのメッセージを込めたそうですが、我々大人もこの言葉を聞いて元気付けられている今日この頃です。佐藤さんにお願いして良かったのは、何よりも子供が好きだと言う点です。何時もニコニコと子供に声を掛け、名前を呼んであげられることが素晴らしいと思います。

駄菓子屋『またあした』開店以来、街に、公園に、子供達の遊ぶ姿が戻ってきました。子供に連れられて、大人達も駄菓子屋に、そして街に足を運んでくれるようになりました。

人に、お客様に街に足を運んで頂く、これ即ち街の活性化であります。今まで色々な努力をしても中々実を結ばなかった事が、街の中に駄菓子屋と言う『へそ』が出来ることで、徐々に実現可能になっていくのが実感出来ます。『またあした』、そこは昭和30年代の世界にタイムスリップ出来る場所です。何時行っても目を輝かせながらお菓子を品定めしている子供達に会える筈です。そしてひょっとしたら、昔の自分に会えるかもしれませんよ。皆さん、どうぞ一度『またあした』に足を運んでください。そして是非、応援して下さい。宜しくお願ひ申し上げます。

尚、営業は10:00~18:00

毎週月曜定休です。

(新宿お休み処副館長 篠原典男)



品川宿の動向あれこれ

昨日10月1日に新幹線品川駅が開業し、多くのマスコミや全道から注目を浴びた品川宿でありましたが、現在はすっかり静かになって…と言いたい所ですが、暴風雨に見ても、少しずつではありますが来街者の数は増えてきたように思えます。現在、延時にもなれば新しく移転してきた会社員達も食事場所を探して来街し、一部行列をする店もあるとか。そして、品川宿住民のまちづくりへ想いも、「今やらないでいつやるのか!」「今こそしながわを活性化する最大のチャンスである!」と確実に変ってきたように思えます。

今回も品川駅開業以来、品川宿にとって、今後良い方向へ進むための起爆剤となりえるニュースがいくつありましたので、その話題をかいつまんで(詳細記事が他にも掲載されるでしょうから)記したいと思います。

1. NPO法人「東海道・品川宿」設立総会開催

まちづくり協議会・品川青年会・品川塾会等、団体の垣根を越え、事業を行ひその利益をまちに投資して還元し、品川宿周辺を目見るように大きく活性化していく!という目的で3月23日に設立総会が行われました。今後まちの若手が実動部隊の中心となり様々な事業を通してまちづくり活動をしてまいります。皆様のご理解とご協力・ご支援を宜しくお願い致します。

2. ゴジラ像建設委員会設立

皆様は昭和29年に封切られた映画「ゴジラ」をご覧になられたことがおありでしょうか?もうご存知の方も多いとは思いますが、このゴジラが本土初上陸をした地が、品川の八ツ山橋だったのです。今年でゴジラが生誕して50周年を迎えることもあります。ゴジラ初上陸の地(現在工事中であります八ツ山アンダーパス上)にゴジラのモニュメントを建てたい。という想いで3月30日に設立しました。

今後、建設を実現させるための様々な動きが出てまいります。その際は是非とも越前をご理解いただき、ご協力の程、お願い申し上げます。そしてめでたく完成の時には、しながわをゴジラの聖地として「しながわを訪ねずしてゴジラファンを語るなかれ。」位の勢いで世界中に発信していきたい、と思っております。

3. 品川神社キティ大好評!

キティちゃん等のキャラクターで世界中に知られているサンリオをご存知の方は多いと思います。し

かし、このサンリオが創世期に北品川一丁目に社屋を構えていたことを知る人は少ないのではないかでしょうか。今ま、しながわ観光協会の発案で、サンリオ様の地元発展への協力としての好意と、「まちの発展や喜びは神社の喜びです。」と品川神社様から快く製作の了承をいただけたことで、氏神様である品川神社のキティ根付が3000個限定で特別に製作されました。この品川神社キティ根付は今年の正月元旦から4月まで境内において品川神社氏子青年会のご協力により販売されました。そしてその後は地元商店街サクセス品川の各店にご協力をいただき、なんと1ヵ月半で3000個が完売したそうです。また、この限定キティを求めて、日本全国からマニアの間合せが相次ぎ、品川神社やサクセス品川、製作元のしながわ観光協会が対応に追われた、とのことで、その反響の大きさに大変驚いております。今年はこの世界的有名なキティが誕生して30周年ということで、こちらの方でもなにやら盛り上がりそうな予感がしております。

このように、新幹線品川駅開業後、品川宿周辺では色々な方面で活性化していく動きが目に見えてまいりました。勿論、先人が残して下さった古き良きしながわを守っていくことを大前提とした上ですが、しながわを全国に発信し、まちを活性化していくための新しいツールを含めた新旧ツールの融合こそが、今後の品川宿周辺のまちづくりの鍵になってくるのではないかでしょうか?なんて記事を書いています。

「まちづくりは100年かけて行う大イベント」「三振もあるけど、バットは振り抜けないとヒットもホームランもできない。それはまちづくりも同じこと」今まで活動してきた中で、こんな名言が自身の胸にとても印象深く残っています。この気持ちを忘れないよう、しながわを活性化してきた際には、自分もこの活動に少しでも関われた、ということへの小さな幸せを噛み締められるようにバットを振り続けたいと思います。

学生によるまちづくり研究発表会

平成15年12月17日、一橋大学町村ゼミナールと法政大学建築学科の学生による、まちづくりに関する発表会がおこなわれました。

一橋大学が青物横丁を社会学の視点で、法政大学が北品川の舟橋通りを建築学の視点で研究。プロジェクトとパソコンを活用した今時の学生らしい発表会でした。当会のメンバーや品川塾会ほか、近

隣町会の方々をお招きしておこなわれ、発表後のひと時や懇親会の間にも活発に議論しました。

●第一部 一橋大学 町村ゼミナール

品川担当チーム中間発表

ゼミとして今年のテーマが「都市再生・青物横丁を京浜急行から見ると、昔ながらの情緒の残る旧東海道周辺地域、隣接する広大なマンション群、J-TERRACE地に突如として現れた品川シーサイドフォレストがある。これらがどう作用して「新しい」東京になるのか。

まず住民を「新」「旧」の二項対立で捕らえようとした。「新」とはマンションに住む新規流入者。「旧」とは祭を守る地元住民。しかしインタビューを通じ、青物横丁は周辺の変化に影響を受け、時代ごとに異文化を持つ人々の流れが日々とおこったことに気づいた。そこで青物横丁に関する人は「まち」にどう向き合っているのかアンケート調査をおこなった。キーワードは「購買活動」「求める住みやすさ」「力を入れて欲しいまちづくり」

・購買活動

生鮮 近隣商店街 ジャスコ

衣料 大井町 ジャスコ

惣菜 近隣商店街 ジャスコ

・気軽な外食 品川駅周辺

・特別な外食 有楽町 鉄座

多くの人は商店街を好んでいます。最近住み始めた人はジャスコだけ。

・求める住みやすさ

交通の便 治安の良さ 買い物の便

・力を入れて欲しいまちづくり

高齢化への対策 自然環境 子ども

自然環境にまちなみの保全も含まれると思われるがその割合はわからない。

その他アンケートのなかから抽出されることをもとに、次の仮説をたてた。

品川研究中間発表

2003年12月17日(木) きなかし

一橋大学町村ゼミナール

品川担当チーム

山路健太郎・佐志田みさと・植田剛史

北島剛・平野慎也

Macromedia Generator 2003

住人を転入次期で分ける。

旧 コア住人 21% ~1959年

新 新住人 高度成長期以降 46%

1960年~1989年

新々住人 バブル期以降

質問 同じ土地で暮らしたいか

コア…定住志向 新…中間

新々…半数が転住派

質問 品川神社の祭礼について

コア…住人の8割が参加

(うち6割が積極的参加)

新々…住人の中で2割がまったく知らない

新・新々…住人の半数が参加せず

質問 祭礼への評価

・やり方を改善したほうがよい

コア住人の35%

・このまま続けて欲しい

コア・新・新々 ともに6割を超えている。

質問 旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会

の認知度

コア…5割が知っている 活動の中心

全体で約4割くらいが知っている

「旧・新・新々」の分け方では捉えられることと捉えられないことがあることがわかった。他の視点も必要。

商店街診断などで提出されるレポートに比べてなんと読み切り口、濃い内容でしょうか。われわれが日頃感じていながら言葉にできなかったものを、形にしてもらつたような気がしました。

●第二部 法政大学 建築学科 隣内ゼミ

ゼミとして3年生前半に建築物の実測をおこなっている。北品川の舟だまりの古い民家について実測をしたうえで、「都市を調べる」をテーマにヒアリングをし、再開発とそれに取り残されたまちを3つの視点で考察、そのうえで私たちなりの提案をしました。





执行的三个步骤：

3. 電子商務之發展與應用

七、学生手册与学生手册的修改

学生对于学生之道德之发展，多以小品文为最佳之文学，故其影响甚大。且以小品文之短小，故其影响亦甚大，不外以小品文为便，以小品文为佳耳。

1000

（二）先づカツカニ通じての「黒澤系本」を二つ挙げ、並んで、二つ目の「黒澤」を黒澤が想定する、或は反対する「黒澤」の「黒澤」の「黒澤」を想定する、或は反対する「黒澤」の「黒澤」を想定する。

严惠君「你绝对不知道的事」整理会



したがって、そのうえで本問題を解く。

卷之三

